

みずほCustomer Desk Report 2017/12/28号(As of 2017/12/27)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	113.41 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.21	1.1857	134.24	1.3375	0.7731
SYD-NY High	113.39	1.1911	134.98	1.3429	0.7779
SYD-NY Low	113.15	1.1855	134.22	1.3368	0.7724
NY 5:00 PM	113.37	1.1886	134.79	1.3395	0.7768
NY DOW	24,774.30	28.09	日本2年債	-0.1400	1.00bp
NASDAQ	6,939.34	3.09	日本10年債	0.0500	1.00bp
S&P	2,682.62	2.12	米国2年債	1.8930	▲0.82bp
日経平均	22,911.21	18.52	米国5年債	2.1943	▲4.73bp
TOPIX	1,829.79	2.78	米国10年債	2.4116	▲6.14bp
シゴ日経先物	22,955	45.00	独10年債	0.3770	▲4.10bp
ロンドンFT	7,620.68	28.02	英10年債	1.1710	▲6.95bp
DAX	13,070.02	▲2.77	豪10年債	2.7095	1.40bp
ハンセン指数	29,597.66	19.65	USDJPY 1M Vol	6.15	▲0.24%
上海総合	3,275.78	▲30.34	USDJPY 3M Vol	7.53	▲0.06%
NY金	1,291.40	3.90	USDJPY 6M Vol	8.06	▲0.02%
WTI	59.59	▲0.38	USDJPY 1M 25RR	-0.40	Yen Call Over
CRB指数	191.47	1.00	EURJPY 3M Vol	8.11	0.07%
ドルインデックス	93.01	▲0.25	EURJPY 6M Vol	8.31	0.01%

【昨日の指標等】

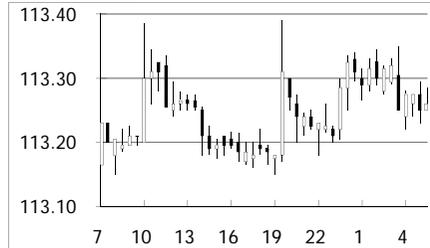
Date	Time	Event	結果	予想
12月27日	14:00	日 住宅着工件数(前年比年率)	11月 -0.4%	-2.5%
12月28日	0:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	12月 122.1	128.0

【本日の予定】

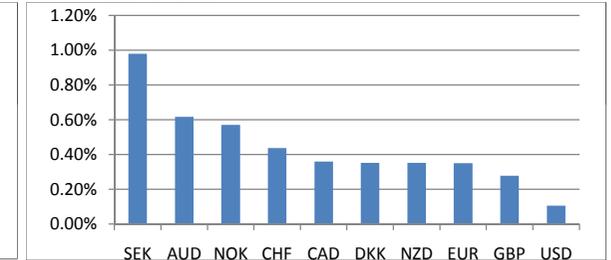
Date	Time	Event	予想	前回
12月28日	8:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
	8:50	米 対内・対外証券投資	-	-
	22:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	11月 0.3%	-0.5%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	- 240K	245K
	23:45	米 シカゴ購買部協会景気指数	12月 62.0	63.9

東京	オセア時間にあ値113.15をつけたドル円相場は、113.21レベルにて東京時間オープン。スポット月末応答日で実需フローが意識される中、公示仲値の発表時間にかけて113.38の東京時間高値まで上昇。但し、同水準は連日抜け切れていない水準で(前日高値113.38、前々日高値113.37)、ここでも明確な上抜けとはならなかった。公示仲値の発表時間を過ぎると113.30を挟んだレンジ推移となる。午後に入っても目立った材料を欠く中で113.18まで下げた後、113.20レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.20レベルでオープン。年末で薄商いの中、ポジション調整的な動きも意識され、高値113.39まで上昇するも更なる上値追いはならなかった。その後は方向感無く小動きし113.22レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3380レベルでオープン。ロシアの原油パイプライン爆発の影響からブレント原油が高値圏を推移する中、1.3423まで買われ、1.3422レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	クリスマス休暇明けではあるものの、年末であることから積極的な取引が手控えられる中、海外市場のドル円は、113.15-39での推移が続き、113.22レベルでNYオープン。朝方は米12月消費者信頼感指数が予想を下回り、前回分も下方修正される一方、同時に発表された米11月中旬住宅販売契約が予想を上回り、ドル円の反応は限定的となる。午後に行われた米5年債入札結果は前日の2年債入札同様弱い内容となったがドル円の反応は限定的となり、113.20-36での狭い値動きに終始。結局、113.37レベルでクロスした。一方、ロシアの原油パイプライン爆発のヘッドラインを受けた資源国通貨買い、ドル売りの動きに、ユーロドルは海外時間に1.1900まで上昇し、1.1893レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、1.1911まで上昇するが、ロンドンフィックスに掛けてユーロ売りが強まり、1.1885まで反落する。その後は1.1900付近での推移が続き、1.1886レベルでクロスした。(NY井上)

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00-113.50	1.1850-1.1950	134.30-135.20

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル/円相場は、113円台前半で膠着。クリスマス休暇明けで海外市場参加者が市場に戻ってきたものの、新規材料に乏しく、小幅レンジで推移した。本日のドル/円相場は、引き続き113円台前半を中心に動きの乏しい展開を予想する。本邦では、本日を年内最終営業日とする事業者も多く、資金手当ての大半は終了した印象。海外勢は、年末(決算期末)を控え、ポジションを積極的に傾けることは考えにくく、相場が動きづらくは年明けからか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:佐藤(雅)・坂本